

概要

エキスポート 11.0 は、ユーザーが選択した OnBase ドキュメントをコピーした上で、新たに 2 次データベースを作成し、コピー済みのドキュメントに関連するすべてのシステム情報やインデックス情報と共に格納します。ドキュメントは UNC で指定した任意の場所にエキスポートでき、インポートマネージャを使用してドキュメントとメタデータを別の OnBase システムにインポートすることができます。その結果、ドキュメントと関連するメタデータのバックアップを容易に行うことができ、データ損失が発生した場合のドキュメント復元に備えたり、異なる OnBase システム間のデータ転送を簡単に行ったりすることが可能になります。また、エキスポート 11.0 を OnBase のオーサリングやパブリッシングモジュールと統合させて利用することで、包括的なドキュメント配信ソリューションを構築することができます。

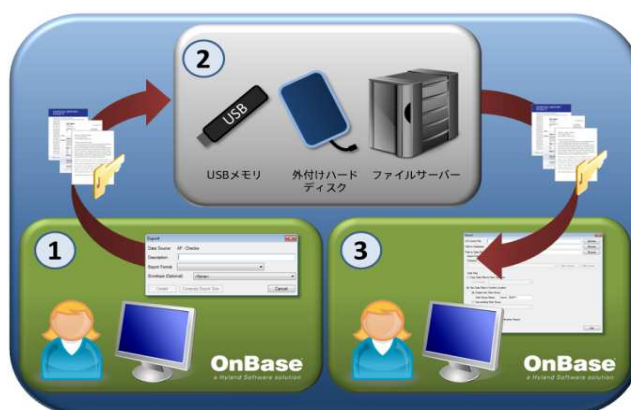
主なメリット

- ドキュメントの復元に際し、ドキュメントを再度スキャンしたり、インデックスを作成したりする作業が不要なため、ダウンタイム（システム稼働停止時間）に伴う遅延と費用を削減可能
- ドキュメントを迅速かつ容易に復元することでダウンタイムを最小限に抑制可能
- ディスクを使ったストレージに検索頻度や優先度の低いドキュメントを移動させることでサーバーの容量を節約可能
- 異なる OnBase システム間でドキュメントを容易に移動できるため、ドキュメントの入手性が向上

アプリケーションの利用価値

- 事業継続計画：自然災害、ハードウェアの不具合、人的ミスなどの理由でデータ損失が発生した場合、組織は速やかに OnBase ドキュメントを復元し、早急に本番システムを利用可能な状態に戻す必要があります。ダウンタイムの長期化に比例して組織の収益性への影響が拡大する状況下で、時間と費用のかかるドキュメントの再スキャン作業やインデックスの作り直しは組織にとって大きな負担となります。エキスポート 11.0 を利用することで、重要なドキュメントや関連するすべてのメタデータのバックアップが確実に行われ、ドキュメントを再度スキャンしたり、インデックスを作り直したりする時間の無駄を排除するとともに、ダウンタイムを最低限に抑えることができます。
- ドキュメントの入手性：組織内で既に複数の OnBase システムがインストール済みで、同じドキュメントをどの OnBase システムからも入手可能な状態にする必要がある場合、各ドキュメントを特定のシステムからコピーして別のシステムに取り込む作業は非常に時間がかかるため、業務プロセスにおける遅延とコスト増加を招く結果となります。印刷済みのドキュメントを取り込む場合は、ドキュメントをスキャンして再度インデックスを作成する必要があります。また、ドキュメントが Eメールの添付ファイルである場合は、手作業でシステムに取り込んで、インデックスを作り直すという手間がかかります。エキスポート 11.0 を利用すると、元のドキュメントが存在する OnBase システム内で、選択したドキュメントと関連するすべてのシステム情報を含んだデータベースをすばやく簡単に作成することができます。これらのドキュメントは OnBase インポートマネージャによって完全にインデックスされた状態で別の OnBase システムに取り込むことができ、これらの作業にかかる時間と費用を節約できます。

デザイン



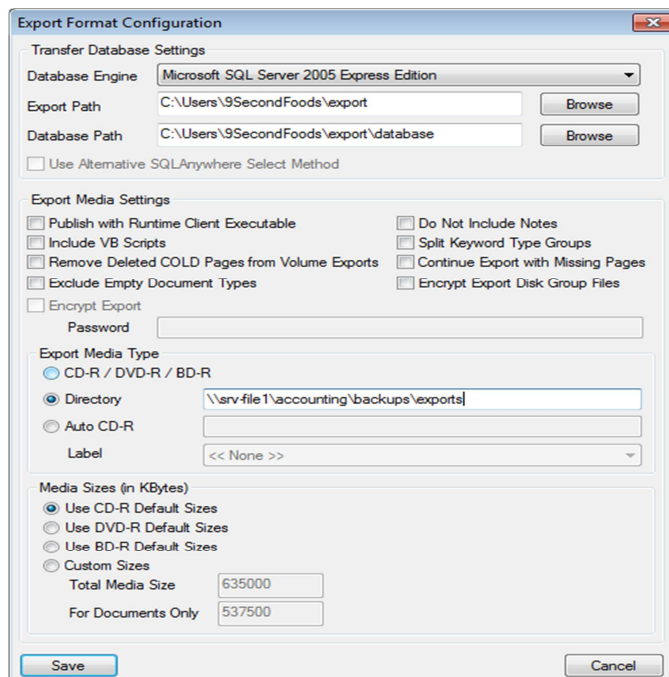
- ① OnBase 内にあるドキュメントを選択して OnBase クライアントからエキスポートします。
- ② ドキュメントと関連するインデックス情報は、USB メモリ、外付けハードドライブなど、UNC で指定した任意の場所にエキスポートできます。
- ③ ドキュメントはその後、インポートマネージャを使用して完全にインデックスされ、任意の OnBase システムにインポートできます。

主な特徴

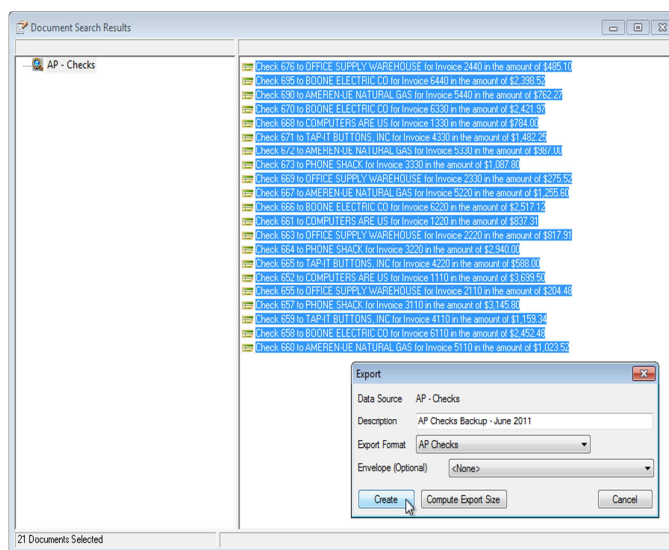
- ドキュメントと関連するすべてのメタデータをドキュメント検索結果リスト、処理キュー、プラッタ管理、エンベロープ、フォルダ、ファイルキャビネットなどからエクスポート可能
- USB メモリ、ファイルサーバー、外付けハードドライブなど、UNC で指定した任意の場所にエクスポート可能
- エクスポート形式におけるオプションの利用や設定内容を定義することで、複数のエクスポートプロセスで使用可能
- エクスポート済みドキュメントをインポートマネージャからインポートし、ドキュメントを迅速かつ容易に復元可能
- オーサリング、パブリッシング、ドキュメント配信など、その他数々の OnBase モジュールと統合可能

インターフェース

エクスポート形式を設定した例



ドキュメント検索結果リストからドキュメントを選択してエクスポートする例



HYLAND
SOFTWARE

28500 Clemens Road • Westlake, Ohio 44145 • p.440.788.5000 • f.440.788.5100 • www.hyland.com

©Hyland Software, Inc. All rights reserved. Trademarks are the properties of their respective owners.